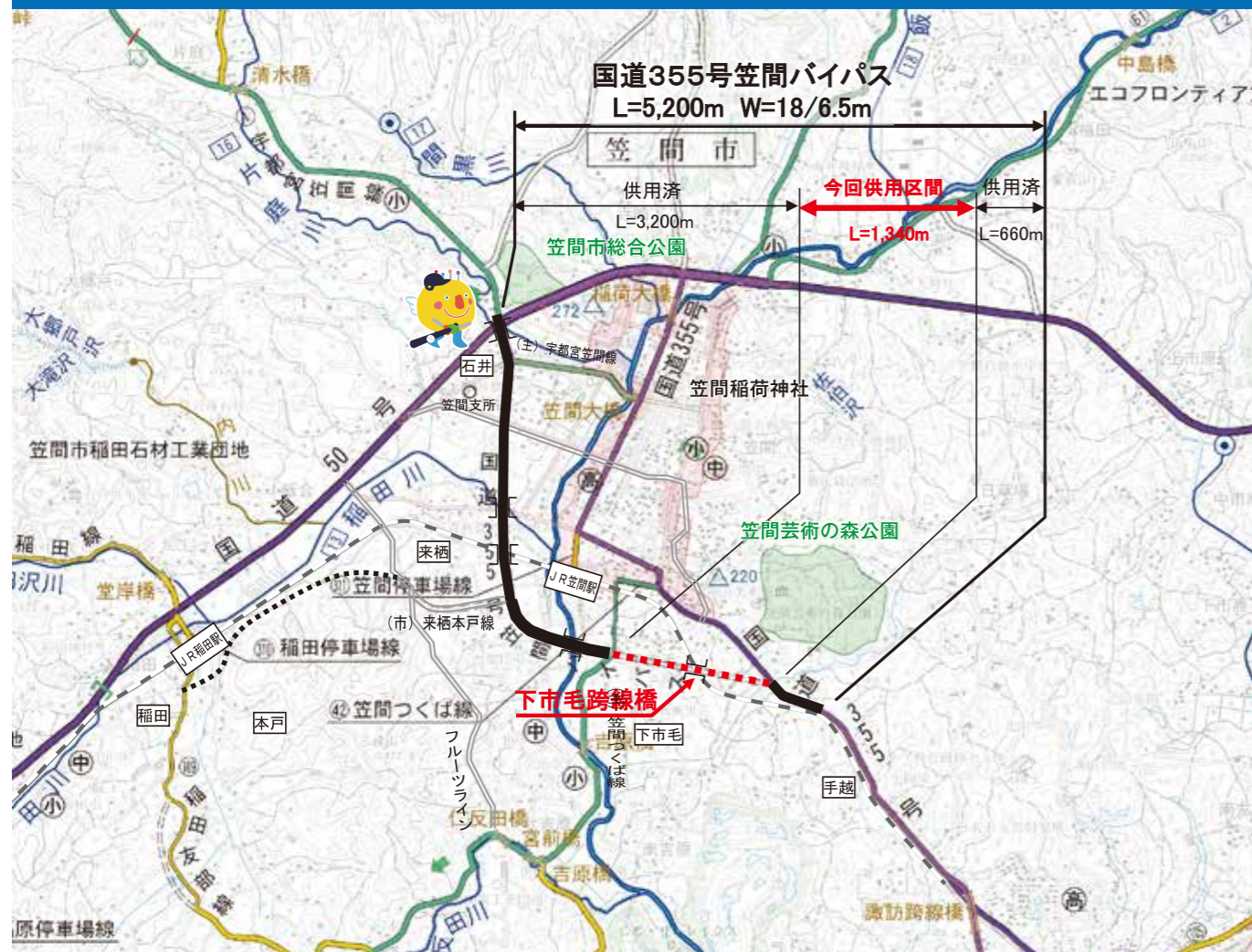


位置図



茨城県土木部道路建設課

〒310-8555
水戸市笠原町978番6
TEL. 029-301-4426

茨城県水戸土木事務所

〒310-0802
水戸市柵町1-3-1
TEL. 029-225-1540



国道355号笠間バイパス

全線開通



令和元年 6月25日(火)



茨城県

事業概要

国道355号は、千葉県香取市を起点とし、本県の南部地域を縦断して笠間市に至る広域的な幹線道路であり、地域の産業振興や交流・連携を支える大変重要な路線です。

しかし、笠間市の中心部を通る区間は、幅員が狭く、大型車などの通過車両が多いことから、円滑な交通に支障をきたしているほか、陶炎祭やつつじ祭り等のイベント開催時には激しい渋滞が発生しています。

このため、県では、平成2年度より全体延長5.2kmの笠間バイパスの整備に着手し、これまでに、笠間市下市毛の県道笠間つくば線から笠間市石井の国道50号までの区間など約3.9kmの供用を図っています。

このたび、笠間市手越の現道交差部から笠間つくば線まで約1.3km区間の整備が完成したことにより、笠間バイパスの全線が開通しました。

本バイパスの全線開通により、笠間市街地における安全性・走行性の向上や交通渋滞の緩和が図られるほか、本年9月に開催される「いきいき茨城ゆめ国体」の競技会場へのアクセス強化にも大きく寄与するものと期待されます。

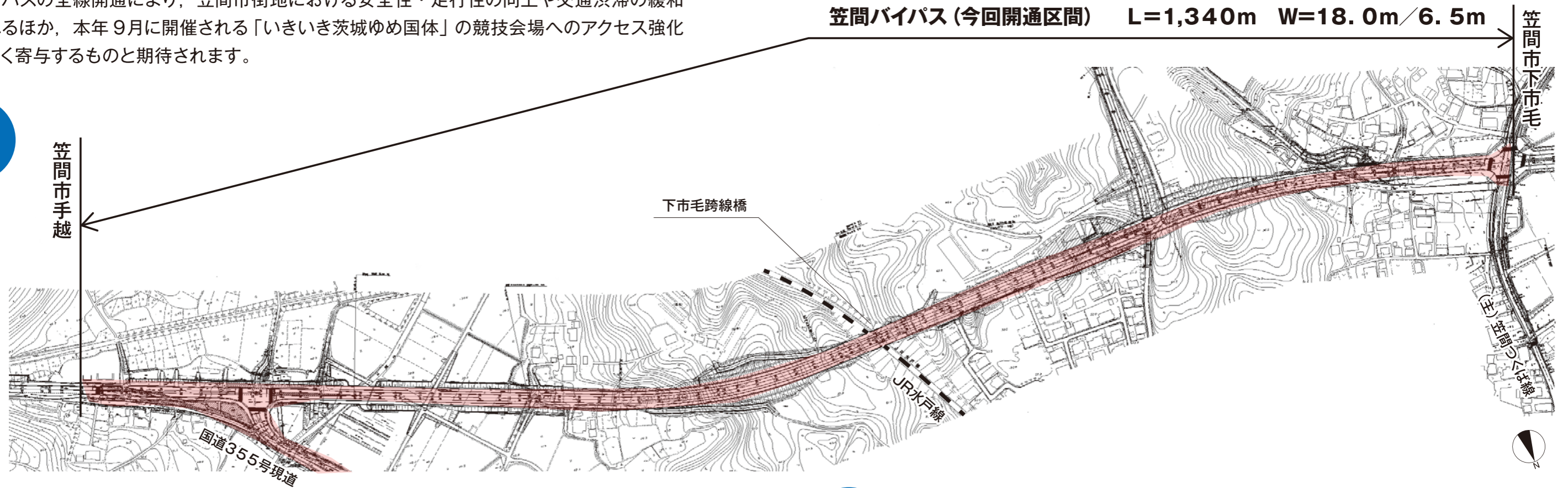


下市毛跨線橋

計画概要

事業区間	笠間市手越地内 (国道355号現道交差部) から 笠間市石井地内 (国道50号交差部) まで
事業延長	5.2km
事業年度	平成2年度～令和元年度
事業費	約92億円
道路幅員	18.0m (3.25m×2車線 両側歩道)

平面図



現道の状況 (手越地内)



供用済み区間 (来栖地内)

標準横断面

